

第1回進路希望調査を実施します。

学校が始まって1か月が経ち、すでに中間テストと学習確認プログラム、そして府学力テストが終わりました。修学旅行を挟み非常に忙しい毎日となっていますが、しっかり受けることができましたか。

さて、みなさんの中学校卒業後の進路について、本年度数回希望調査を行います。年間の予定は、第1回(6月)、第2回(8月末)、第3回(10月末～11月初旬)、最終希望調査(11月末～12月初旬)です。そして、最終希望調査に基づいて、三者懇談を行い、その上で受験する学校及び希望順序を確定します。今回の第1回調査の目的は以下の3点です。

- ・自分の進路を考え始める機会の一つとする。
- ・自分の進路を考える機会を持つことで、今できる範囲で、興味をもった高校の情報を集め出す機会とする。
- ・担任の先生方にとっては、生徒の「進路」に対する理解を把握する機会です。

上記3点が調査のねらいなので、この調査結果で「進路希望は決まった!」となる必要はありません。考えるきっかけとして記入してください。

進路希望について簡単に説明します。まず、進学するのか、就職するのか、今の時点でのあなたの希望を決めます。決めたら、その希望を保護者に伝え、同意を得ます。特に高校などに進学したい場合「進学させて欲しい」と保護者の方にお願ひし、OKをもらう必要があります。中学校卒業後の学校教育は「義務」ではありません。近年、高校などに進学する人が圧倒的多数となり、それを「当たり前」と感じる中学生や大人が多いと感じますが、改めて考えて欲しいと思います。

どんな高校生活にしたいか。学費の相談と同時に、何よりも大切なのは、「どんな高校生活を過ごしたいのか」「何を学びたいのか」を考え相談する必要があります。それによって、「望ましい高校(学科・コース)」が変わるからです。高校では普通科であってもコースによって授業科目が異なります。もちろん、専門学科となると、専門的な授業が行われますので、毎日の生活は大きく変わるでしょう。今回の希望調査ですべて決める必要はありません。最後の決定は12月です。今から考え始め、様々な状況の変化や自分の気持ちの変化に応じて、考え悩みながら決めていくのが進路希望です。

これから後に、具体的な希望調査の記入方法を示します。確認してください。

進路希望調査の記入上の注意

※本調査のうち、1の希望欄(志望校名などを記入する箇所)はいったん鉛筆で記入し、担任の先生と確認の上ボールペン等で清書してください。

①保護者自署であれば印鑑は必要ありません。印鑑を押印していただくと、記入欄の訂正には、訂正印が必要となるので、ご協力お願いします。

②左側の第1表の記入について(原則として志望順に記入してください)

ア【1】には私学受験なら **例1**私立専願 **例2**私立併願 **例3**私立推薦

のように記入

ここで、私立高校の「推薦」「専願」「併願」を理解する必要があります。

「推薦」は、高等学校が求める学力の基準を満たしているのと同時に、中学校長が「推薦に値する人物である」と認めた場合の受験型です。もちろん、合格の可能性は、他の受験型に比べて最も高いです。

「専願」とは、高等学校が求める学力の基準を満たしており、「合格すれば、必ず入学します」という約束で受験する形態です。「併願」とは「進学したい高校は他にあるので、合格しても入学するとはかぎりません」という受験型です。高校としては、

「推薦」「専願」受験者は確実に入学してくれるので、可否を判定する基準を併願受験者より低く設定します。(「推薦・専願」であれば合格だったが、併願なので不合格)があり得ます)

ですから、第1希望校を受験するときは、推薦または専願で出願します。(公立高校はすべて専願となります。)この専願は同時に2つの高校に対して希望できません。(必ず入学することを同時に2校に対して約束できません。)でも併願ならば、同時に何校に対しても行えます。ですから、第1希望のA高校を専願、第2希望のB高校を併願で受験すれば、万が一、A高校が不合格でも、B高校に合格していれば、高校生になれます。このように第2希望校といっても、もしかすると進学するかもしれない高校なので、真剣に考えて選ぶ必要があります。

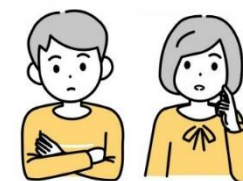
イ【1】には公立受験の場合 **例1**公立前期独自枠 **例2**公立前期共通枠 のように記入

加えて**例2**の共通枠による選抜の場合、同じ欄(1つの四角の中)に

例1第1志望-1 **例2**第1志望-2 **例3**第2志望 のように記入

後期選抜は欠員が出た場合のみであるが、記入する場合は

例1公立後期 のように記入



(裏面に続きます。)

ウ【2】の学校名は、上の 全日 通信 定時 のいずれかに○

その下に学校名を記入しますが、高等学校 の記入は不要です。例えば、西乙訓高校
(西乙訓高等学校)と書かずに、西乙訓 と高校名のみ記入してください。

エ【3】学科【4】系統・コースについて

・公立であれば、ほとんどが 学科のみですので、【4】は記入不要です。

【3】に例1普通 例2プロジェクト工学・ものづくり分野 のように記入

＊公立高校 で多くの高校がコースを設置している場合がありますが、それは入学決定後に決定されるものですので、受検時には不要です。

・私立であれば、【3】学科【4】コースまで記入をしてください。

例1【3】普通【4】進学 例2【3】普通【4】アカデミー のように記入

オ【5】日程【6】その他 条件 については、今回は記入しなくて結構です。

(【5】は正式に要項が発表されてから記入します。【6】はスポーツ推薦の場合等に記入してもらいますが、今回は記入しなくてよいです。)

③第2表について 第1表と対応させてください(公立高校を志望する場合に記入すること)。

・「独自枠」の欄は選抜方式まで記入してください。(正式な要項は9月上旬ごろに発表される「令和9年度京都府公立高等学校入学選抜」で公表されますが、今回の希望調査と共に渡す「京都府公立高等学校スクールガイド2026」を参考に記入してください。

例志望校…洛西 学科…普通 選抜方式…A

・「共通枠」の欄は、現在決定しているところまでで結構です。

例 第1志望(第1順位)…洛西 第1志望(第2順位)…乙訓 第2志望…西乙訓
第2志望がない場合は斜線

④2 生徒・保護者の意見の一致 はい いいえ 必ずどちらかに○を記入してください。

⑤3 の「その他、補足説明・質問等」はあれば記入してください。記入する場合は裏面の有に
○ 記入しない場合は無に○をしてください。

裏面には、質問に加え、現在の状況なども記入してください。

今回は、第1回目ですので、具体的に決定している人は少ないと思います。ですから、記入できない欄は「未定」と書いてもらってもかまいません。大切なのは、家の方としっかり話し合うことです。

最後に、必ず守ってほしいことを書きます。期限を守って提出してください。

第1回の進路希望調査の提出期限を6月25日(木)に設定します。

受験(受検)に関わっては様々な提出物があり、それぞれに提出期限があります。中学校の配慮で期限を守れなくても何とかなったものも、高等学校への提出期限となるとそうはいきません。受験できなくなる場合もあります。繰り返しますが、必ず期限を守って提出してください。

「京都府公立高等学校スクールガイド 2026」を配ります。

京都の公立高校の情報が掲載されたガイドブックを全員に配付します。

このガイドには各校の特色、部活動の一覧、新しい入学者選抜の概要、前期選抜(独自枠)の検査項目(これは令和7年12月の検討状況です)、WEB 出願の流れ、修学支援事業について記載されています。

後に配付する私立高校のガイドと共に、大切に保管してください。



私学フェア KYOTO と京都市・乙訓地域公立高校合同説明会について

すでに案内プリントやチラシでお伝えしましたが、京都府の私立高校が「私学フェア KYOTO」と題し6月6日(土)と7日(日)に合同でイベントを催されます。

(岡崎公園のみやこめっせ1階、第2展示場で開かれます)。

また、公立高校は6月20日(土)および21日(日)に「合同説明会」として同じみやこめっせでイベントを催されます(公立高校の説明会はみやこめっせ3階 第3展示場で開かれます)。

どちらのイベントも、多くの学校がブースを設けられ、個別相談等実施されます。部活動など忙しい時期だとは思いますが、せっかくの機会なのですすんで参加してほしいと思います。

(公立高校の合同説明会は Webによる申し込み制で、当日入場の際に印刷した受付票の提示か、受付画面をスマートフォンで提示し入場する必要があります)。

積極的に参加してください。

模擬テストについて

保護者の方から「模擬テストを受けたいが、どのようにして申し込めば良いのか教えて欲しい」という質問を受けます。中学校としては、模擬テストを受けるべきだとは考えていません。あくまでも各ご家庭の判断です。ただ個々に担任がアドバイスをさせていただくことはあります。実際には、模擬テストの受験を希望する人のために、業者から送られてきた案内を学校内に置き、必要とする生徒が自由に持ち帰ることができるようにしています。また、申込日を決め、学校内で申込をすることにより、「団体扱い」となり、料金が少し安くなるので、案内しています。

「第1回五ツ木・京都模擬テスト」は6月4日(木)朝に本校昇降口で受付を行います。申し込み用紙は教室にあるので、必要な人は持ち帰り申し込んでください。